

美術	部外秘	教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果		
		開隆堂		
<p><b>1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点</b></p> <p>美術の学習を通して、学習に対する主体的な態度を培うとともに、個性を尊重することや、表現することの大切さを十分に伝える内容である。表現題材では、導入に鑑賞を示し、表現活動のまとめにも鑑賞に取り組むことで、知識理解を深め、表現と鑑賞を関連づけて学習できるような構成となっている。また、各題材で取り組む内容と目標を文章で記載し、題材の最後のページには、観点別の「ふりかえり」を設け、生徒が題材を理解し自己評価がしやすいよう工夫されている。大阪にある美術作品を掲載し、郷土大阪を愛し、美術文化を受け継ぎ創造する生徒を育成するよう配慮されている。また、日本と諸外国の作品を多く取りあげ、それら作品の比較など国際理解が深まる題材が掲載されている。カラーユニバーサルデザイン機構の校閲を受けており、色覚に多様性のある生徒にも識別しやすい配色などの配慮が十分になされ、特別支援教育の充実をはかる題材もとりあげられている。&lt;②③⑥⑦⑧⑩&gt;</p>				
<p><b>2. 教育基本法に基づく観点</b></p> <p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、豊かな情操と道徳心が培われるよう配慮し、編纂されている。また、自ら主題を生み出すことや、主体的に自分の思いや考えを発信する活動を通して、自主自立の精神を養うことについて配慮されている。さらに、生活や身近な社会に関わる題材を取りあげ、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うとともに、自然のよさを感じ取れる題材や環境問題を扱った題材を通して、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度の育成についても配慮されている。我が国や諸外国の美術文化や芸術作品を多く取りあげ、美術文化を愛し、理解、尊重できる心や態度が養われるように配慮されている。&lt;①④⑤&gt;</p>				
<p><b>3. 学習指導要領に基づく観点</b></p> <p>表現題材においては、生徒作品を数多く掲載し、基礎的な技法や知識などを枠で囲んで示すなど、生徒が主体的に取り組めるよう工夫がされている。また、美術1の巻末「道具箱」において、基本的な用具の種類や扱い方が掲載され、注意を促すマークで技法や安全の指導がしやすい配慮がなされている。鑑賞題材においては、日本美術と西洋美術の比較鑑賞がしやすい工夫や、絵巻物については実物と同じ形式で右ページから読み進めることができる工夫など、生徒の興味・関心を引き出し、鑑賞を深めることができる。掲載作品には作品や題材を読み取るきっかけとなる「作者の言葉」が掲載されるとともに、話し合いや発表する言語活動を重視した題材が取りあげられるなど、お互いの良さや違いを尊重しあう活動に取り組むよう配慮されている。さらに、アートイベント・パブリックアートなど多様な芸術活動についても掲載されている。また、自然のよさを感じ取れるような題材や共同制作する題材など、表現や鑑賞の活動を通じて命の尊さや他者を思いやる心・道徳心を養う配慮がされている。&lt;①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭&gt;</p>				
<p><b>4. 外的要素に関する観点</b></p> <p>A4版の2分冊でやや厚めの紙を使用して、丈夫な製本となっている。印刷は全体的にしっとりとした風合いで、CUD(カラーユニバーサルデザイン機構)のマークを取得し、個人差を問わず学習できるように配慮されている。裏表紙にも表紙の作品と関連した図版を掲載し、「地域とつながる美術」「平和と美術」などのテーマを示すことで、鑑賞のねらいを明確にする工夫がある。&lt;①②&gt;</p>				
<p><b>5. 構成・配列に関する観点</b></p> <p>2、3年生の学習内容を1冊にまとめており、題材選択の幅を広げ、効率よく学習が展開しやすい構成になっており、表現と鑑賞の内容もバランスよく配列されている。また、題材ごとに、ページ左上にインデックスをつける構成で、学習の分野を明確にし、目標をつかみやすいようにしている。&lt;①②&gt;</p>				
<p><b>6. 資料その他に関する観点</b></p> <p>生徒の豊かな発想を引き出し創作意欲を高める日本及び諸外国の美術作品や生徒作品が多く取り扱われている。また、美術1の巻末「道具箱」に技法や知識などを写真やイラストでわかりやすく示し、鑑賞資料等も掲載している。各題材には観点別の「ふりかえり」を明示し、学習と関連する内容が掲載されているページをマークで示すなど、自学自習できるよう工夫されている。&lt;①②&gt;</p>				

美術	部外秘	教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果			
		光村			
1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点					
<p>美術の学習を通して、生徒が主体的に主題を生み出すことや、自己の思いを大切にすることを育むよう十分に配慮された内容である。生徒の身の回りの生活と美術の学習内容を結びつけた記述や、東日本大震災に関連する取組の紹介があり、美術やデザインの「力」が社会で役立つことを生徒が実感しやすく、学習意欲の喚起に効果的な構成となっている。さらに公共の場での美術やユニバーサルデザインの題材などを通して道徳心や社会性を育む配慮がなされている。日本美術の作品や、大阪の伝統工芸品など豊富な資料を掲載し、伝統文化を尊重し郷土大阪を愛する姿勢を育むよう配慮されている。また、学習を支えるための目標を各題材のはじめに明確に示しているとともに、制作過程や技法など生徒が参考にできる資料がわかりやすく、自学自習にとりくみやすいように工夫されている。ユニバーサルデザインの観点にたった編修がなされているほか、UDの食器や義足のデザインなどを取りあげ、特別支援教育の充実をはかるとともに、幅広い課題に生徒が関心を持つよう配慮されている。&lt;②⑦⑧⑨⑩&gt;</p>					
2. 教育基本法に基づく観点					
<p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して豊かな情操と道徳心が培われるよう配慮され編纂されている。また、生徒が自己や身の回り、身近な社会から主題を生み出し、表現することや話し合う活動を通して、自他の尊重や自主自律の精神を養うよう配慮されている。暮らしや生活に活かすことができる活動をマークで示したり、社会に関わる題材を通して主体的に社会の形成に参画する態度を養うよう配慮されている。加えて、自然や生命を大切にすることを養うよう自然の美しさや生命の尊さに気づくことができる題材が取りあげられている。我が国や諸外国の美術文化や芸術作品を多く掲載し、それらを尊重する態度を養うことについても配慮されている。&lt;①③④⑤&gt;</p>					
3. 学習指導要領に基づく観点					
<p>表現題材においては、各題材のページの下部に制作過程が写真等により提示され、技法や手順がわかりやすく、生徒が主体的に取り組めるよう工夫がされている。また、「学習を支える資料」の教材・用具の扱い方や注意を促すマークで、安全面や知的財産権・肖像権についての注意を喚起する工夫がされている。鑑賞題材においては、日本及び諸外国の美術作品が多く掲載されている。見開きによる迫力のある作品の掲載や題材に応じた詩が掲載されているほか、ページの端にスケールをつけ実際の作品の大きさをわかりやすくする工夫をしているので、生徒の興味・関心を引き出し、鑑賞を深めることができる。各題材の掲載作品には作品や題材を読み取るきっかけとなる「作者の言葉」が掲載されるとともに、話し合いや発表する言語活動を重視した題材が取り上げられるなど、お互いの良さや違いを尊重しあう活動に取り組むよう配慮されている。また道徳との関連を示すマークで内容項目を明示し、道徳学習との関連を図りながら学習できるなど、表現や鑑賞の活動を通して、命の尊さや他者を思いやる心・道徳心・社会性を養う配慮がされている。さらに、美術館の活用やアートイベント・パブリックアートなど多様な芸術活動についても掲載されている。&lt;①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭&gt;</p>					
4. 外的要素に関する観点					
<p>A4版の2分冊で製本は丈夫で扱いやすい。裏表紙のバーコードにも、デザインをほどこすなど、生活のデザインを意識し、生徒の興味、関心を引き出す工夫がされている。また、目次を裏表紙にも配置し、内容がわかりやすいよう配慮がされている。印刷は発色よく鮮やかで、特に風神雷神図屏風の金色の発色がよく目を引く。また、CUDの観点から、個人差を問わず学習できるように配慮されている。&lt;①②③&gt;</p>					
5. 構成・配列に関する観点					
<p>1年生の教科書の巻頭には小学校図工を意識した内容を記載し、発達段階を意識した取り組みやすい構成と配列となっており、表現と鑑賞の内容もバランスよく配列されている。2、3年生の学習内容を1冊にまとめることで、題材選択の幅を広げ、取り組みやすい構成になっている。また、各ページ左上にインデックスをつけ、学習の分野を明確にし、目標をつかみやすいようにしている。どの題材のページからも「学習を支える資料」の折り込みページの色相環を引きだして参照することができ、共通事項を確認しながら学習できるよう工夫されている。&lt;①②&gt;</p>					
6. 資料その他に関する観点					
<p>生徒の豊かな発想を引き出し創作意欲を高める日本及び諸外国の美術作品や生徒作品が多く取り扱われている。また各巻末の『学習を支える資料』に、技法や材料の取り扱いを写真やイラストでわかりやすく示し、鑑賞資料等も豊富に掲載されている。各題材には観点別の目標が明示されるとともに、巻末資料へのリンクマークが示され、自学自習できるよう工夫されている。&lt;①②&gt;</p>					

美術	部外秘	教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果		
		日文		
<b>1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点</b>				
美術の学習が、単なる知識や技能の習得にとどまらず、学習を通して生徒が自己と向き合い、「生きる力」と豊かな人間性を育むよう十分に配慮された内容である。用紙の一部に和紙を使用し、原寸大で示すなど、生徒が美術や日本の伝統芸術に関心を持ち、文化の継承と創造をめざす姿勢を育むことができるよう工夫されている。また、大阪の美術作品、伝統工芸を掲載しており、生徒にとって美術が身近で親しみやすいものになるとともに、郷土の伝統を尊重し、大阪を愛する心を育むよう配慮されている。また、防災や復興に関する題材や、思いやりのデザインなどの題材は、美術と社会との関わりにふれ、生徒に道徳心や社会性、公共の精神を育むことが期待される内容である。ページ構成では題材ごとに観点別に学習目標を明確に示しているため、生徒にとって学習のねらいが理解しやすく、主体的に学ぶことができる。3分冊の各巻末には基本的な事項をまとめた資料を掲載しており、自学自習にも十分な量である。印刷は多様な生徒に対応できるよう、識別しやすい色や大きさの配慮がなされており、題材にもユニバーサルデザインを扱うなど、特別支援教育にも配慮している。《④⑤⑦⑧⑨⑩》				
<b>2. 教育基本法に基づく観点</b>				
表現及び鑑賞の幅広い活動を通して豊かな情操と道徳心が培われるよう配慮され編纂されている。また、個から身のまわり、身近な社会へと発達段階に応じた題材を配列し、自主自律の精神を養うことに配慮されている。共同制作や話し合う活動など、自他を敬愛し、主体的に社会の形成に参画する態度を養う題材が盛り込まれている。さらに、自然との共生や環境保全などの関心が高められる内容が取りあげられるとともに、我が国や諸外国の美術文化と芸術作品を多く取りあげ、伝統と文化を愛する心を育むよう配慮されている。《①②③④⑤》				
<b>3. 学習指導要領に基づく観点</b>				
表現題材においては、アイデアスケッチやワークシートなどを含め、生徒作品が多く掲載され、生徒が主体的に取り組めるよう工夫がされている。また、各巻末の「学習に役立つ資料」の教材・用具の扱い方や注意を促すマークで、技法や手順、制作における安全面や知的財産権・肖像権についての注意を喚起する工夫がされている。鑑賞題材においては、見開きによる迫力のある作品や原寸大の作品の掲載、さらには日本美術の鑑賞ページで和紙を使用し実際の風合いを感じ取れる工夫など、生徒の興味・関心を引き出し、鑑賞を深めることができる。掲載作品には作品や題材を読み取るきっかけとなる「作者の言葉」が掲載されるとともに、話し合いや発表する言語活動を重視した題材が取りあげられるなど、お互いの良さや違いを尊重しあう活動に取り組むよう配慮されている。加えて、日本及び諸外国の美術作品が多く掲載され、美術館の活用やアートイベント・パブリックアートなど多様な芸術活動についても豊富に掲載されている。また「道徳マーク」で内容項目を明示し、道徳学習との関連を図りながら学習できるなど、表現や鑑賞の活動を通して、命の尊さや他者を思いやる心・道徳心を培う配慮がされている。《①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭》				
<b>4. 外的要素に関する観点</b>				
A4より約2センチ大きいA4ワイド版の3分冊で、表紙には発達段階に応じたテーマを示し、巻頭ページには、そのテーマを理解し深める迫力ある図版が掲載されている。水墨画、浮世絵のページでは和紙を使い、独特の質感が感じられるよう配慮している。裏表紙には大きくとられた名前記入欄や、自分のマークを描くコーナーがあり、生徒が教科書に親しみやすく、愛着がもてる工夫がされている。印刷は、紙に光沢があり、色鮮やかで発色がよい。また、CUDの観点から、個人差を問わず学習できるように配慮している。《①②》				
<b>5. 構成・配列に関する観点</b>				
1年生の教科書の巻頭には、小学校の図工を意識した内容を提示し、発達段階を意識した取り組みができる構成と配列となっており、表現と鑑賞の内容もバランスよく配列されている。また、各ページ左上にインデックスをつけ、学習の分野を明確にし、目標をつかみやすいようにしている。どの題材のページからも巻末の「色彩の資料」の折込みページの色相環を引きだして参照することができ、共通事項を確認しながら学習できるよう工夫されている。《①②》				
<b>6. 資料その他に関する観点</b>				
生徒の豊かな発想を引き出し創作意欲を高める日本及び諸外国の美術作品や生徒作品が多く取り扱われている。また各巻末の『学習に役立つ資料』に、技法や材料の取り扱いを写真やイラストでわかりやすく示し、鑑賞資料等も豊富に掲載されている。各題材には観点別の「学びのねらい」が明示されるとともに、題材の学習内容等と関連する内容が掲載されているページを「参照」のマークで示すなど、自学自習できるよう工夫されている。《①②》				